

第595号



香 橋本村公民館：長野県下伊那郡橋本村6664



発行日 2018年10月16日
発行責任者 橋本村公民館長 橋本 久
編集責任者 公民館編集部 橋本 久
印刷 龍共印刷株式会社

公民館楽遊塾 第4講座

七宝焼き教室



七宝焼きについて学びました

台風二十四号大接近で強風、大雨を心配しながら、九月三十日(日)公民館楽遊塾第四講座「七宝焼き教室」を行いました。

講師は以前村内の七宝焼クラブで活動されていた、賜洋子さん、木下和子さん、河西美津恵さんの三人です。

「七宝焼き」は楽遊塾としては初めての講座でしたが、お子さん連れの若いお母さん、女性のお友だち同士、ご夫婦での参加もあり、賑やかに和気あいあいと創作活動をはじめました。



出来上がった作品

太陽生命カップ 2018 第9回全国中学生ラグビーフットボール大会出場
九月十一日、太陽生命カップ二〇一八第九回全国中学生ラグビーフットボール大会に出場する選手...



優勝目指して頑張るぞ!!

椋鳩十ものがたり 54

『椋鳩十全集』掲載作品

椋鳩十顕彰会 久保田 毅

椋鳩十全集七

「アルプスの猛犬」

昭和四十四年十二月

十五才の三吉は、おとなちにまじって狩りをしています。

三吉は、山犬の子を手に入れた大切に育て、灰坊太郎という名をつけました。

「狩りにつれていくと、アカと協同して、三吉が手をくささぬうちにシカをたおし

成する↓好きな釉薬を盛る↓焼成の手順ですが、今回は講師の先生方が裏を完成させてくださり、表の作業のみ行いました。

「七宝焼き」とは、素地(銅、銀、金などの金属類)に釉薬(ガラス質の粉末)を焼成(焼き付けること)...

準備、御教授と、本当にありがとうございました。

灰坊太郎は山犬に近づき、ウーオーとほえた。三吉と運平は銃で戦った。

「...こら、灰坊太郎!」三吉は灰坊太郎を右うでで抱え、大きな声で名をよんだ。

「ドーン」という音と同時にウーウーという山犬のなげなげな鳴き声が聞こえてきた。三吉は胸がドキドキした。

運平は銃をかまえている。灰坊太郎が木かげから姿をあらわせば、運平のためにやられてしまう。『うってはいけない!』

「...あの密林の中には、運平がいるはずだ。いかに狩りの名人でも三匹の山犬に囲まれては、命が危ない!」

灰坊太郎は山犬に近づき、ウーオーとほえた。三吉と運平は銃で戦った。

「...こら、灰坊太郎!」三吉は灰坊太郎を右うでで抱え、大きな声で名をよんだ。

灰坊太郎は山犬に近づき、ウーオーとほえた。三吉と運平は銃で戦った。

灰坊太郎は山犬に近づき、ウーオーとほえた。三吉と運平は銃で戦った。

# 分館対抗男女混合ソフトバレーボール大会



九月九日(日)、中央社会体育館、中学校体育館の二会場、分館対抗男女混合ソフトバレーボール大会が開催されました。

今年の参加チームは十分館十九チームで、予選リーグから白熱した試合が繰り広げられました。中央社会体育館では町Aチームが、中学校体育館では帰牛原かえるチームが見事優勝を飾りました。参加分館の選手・役員の方々が大変お疲れさまでした。



中央社会体育館 優勝 町Aチーム

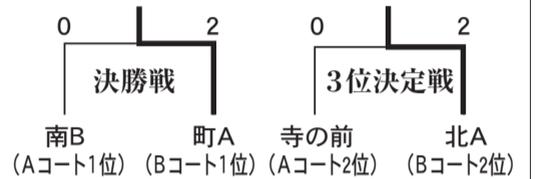


中学校体育館 優勝 帰牛原かえるチーム

## 平成30年度 分館対抗男女混合ソフトバレーボール大会 結果表

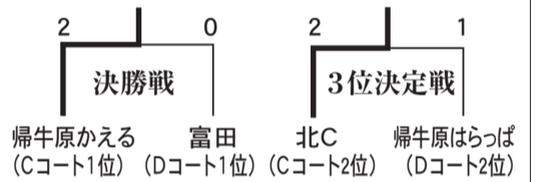
### 中央社会体育館会場

優勝：町A  
準優勝：南B  
3位：北A



### 中学校体育館会場

優勝：かえる(帰牛原)  
準優勝：富田  
3位：北C



### 第二十九回駅伝大会 開催にあたりお願い

第二十九回駅伝大会が十月二十八日(日)に開催されます。午前九時に運動公園グラウンドをスタートし、十時半までの間、多数のランナーが村内を走行していますのでご注意ください。ランナーは基本左側通行です。



## たかぎ俳句クラブ 長月句会詠草

子の帰るやうに帰燕の朝かな 西元くにこ  
雨音の止みてちろの合唱団  
秋の夜の孫の添ひ寝やトト口読む

野分だつ寡黙な夫と夕餉かな 市橋 ヨリ  
燕去り空巢侘しき田舎町  
彼岸寺合わす幼き手の祈り

石垣の一群紅きこぼれ萩 田中 君子  
秋風や一つ山超え里の風  
秋思ふ眼裏深く人形を恋ふ

草叢の間にちろの声激し 村山たか子  
山裾を敷く竜胆の藍が映ゆ  
日盛りの蝗が飛べる棚田道

里の風流され易き赤とんぼ 秦 恭子  
呼鈴を押せば目ざとく春の猫  
コスモスや乳母車引く若き父

届けた言葉がさがして虫の夜 松葉 孝子  
弦月に慰められし家路かな  
秋桜の揺れて初恋偲ぶる

迷い蝉取れば愛ほし遠き日々 原 美恵  
敬老日孫より届く祝ひの句  
こほろぎや何を求めて鳴き続く

一步一步巡る墓域や赤のまま 吉川てる子  
胸に受く思ひ様々秋の風  
花籠は白寿を飾る野分晴

赴任にもやや馴る新茶摘みの候 本山 栄信  
傘を貼るかたはら田植息らず  
桑槽に蝉とんで鳴く鶏駢る

## 平成30年度 喬木村夜間ソフトボール連盟 第44回大会リーグ戦 星取表

順位	チーム名	上平龍王	北明神	富田B	伊久間K	南D	帰牛原S	富田L	伊久間G	帰牛原D	南志ら鳩	寺の前	勇龍	両平	加々須	北久ら馬	町馬OP	勝数	負数	分数	勝点
1	上平龍王	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1	0	13
2	北明神	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	2	0	12
3	富田B	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	2	1	11.5
4	伊久間K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	5	1	8.5
5	南D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	6	0	8
6	帰牛原S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	6	1	7.5
7	富田L	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	7	0	7
8	伊久間G	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	7	1	6.5
9	帰牛原D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	8	0	6
9	南志ら鳩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	8	0	6
9	寺の前	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6	8	0	6
12	勇龍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	10	0	4
12	両平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	10	0	4
14	加々須	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	11	0	3
15	北久ら馬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	12	0	2
	町馬OP	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	0	0

※勝ち点 1勝=1 引き分け=0.5で加算(同点の場合①勝数の大②負数の小③以上で同じなら同順位) ただし、1位決定は直接対決による。引き分けの場合は決定戦を行う。  
印：○勝ち、●負け、△引き分け、□不戦勝、■不戦敗

夜間ソフト 上平龍王が三連覇



北信越大会出場を決めた喬木中女子メンバー

## 喬木中女子テニスが北信越大会に出場決定!

九月二十二日(土)、信州スカイパークテニスコート(松本市)にて『二〇一八全国選抜中学校テニス選手権長野県予選大会団体戦』が行われ、喬木中学校女子五名(たかぎスポーツクラブ所属)が出場しました。

大会は、ダブルス二試合、シングルス一試合を行い、二試合を勝った学校の勝利となる形式。五校による総当たりで順位を決定し、上位三校が北信越大会への出場権を獲得できます。喬木中は控え選手が少ない少数精鋭で試合に臨み、二勝二敗の成績で見事三位入賞、北信越大会出場権を獲得しました。これで昨年の男子に続いて二年連続の北信越大会出場となります。北信越大会は十一月三日に長野市で行われます。喬木のテニスプレーヤー達に期待です!

## 県内市町村対抗ゴルフ大会 南信地区予選 1位通過

平成三十年九月十一日(火)諏訪湖カントリークラブにて第五十四回長野県市町村対抗ゴルフ大会南信地区予選が開催され、喬木村を代表して八人が出場しました。南信十七市町村が出場し、上位十市町村が決勝大会へ出場出来ます。過去一打足りず敗退することもありませんでしたが、今年は一入一人力を発揮し二位の茅野市に十打差をつけ一位通過することが出来ました。決勝大会は十月九日長野県野カントリークラブにて開催されます。喬木村を代表して良い結果が出せる様ベストを尽くして挑戦して来ます。

順位	市町村名	上位5名合計
第1位	喬木村	382
第2位	茅野市	392
第3位	諏訪市	396
第4位	下諏訪町	396
第5位	箕輪町	398
第11位	阿智村	411
第12位	松川町	411
第15位	飯田市	425
第16位	豊丘村	431
第17位	中川村	440

市町村	氏名	OUT	IN	TOTAL
喬木村	☆林 弘之	35	34	69
	☆原 博章	38	35	73
	☆西村 博幸	38	40	78
	☆羽生 国幸	40	41	81
	☆池田 誠	40	41	81
	林 健太郎	46	42	88
	遠山 和彦	50	40	90
吉川 守	47	48	95	

## 編集後記

台風一過の日は気温も上がったが、朝夕は涼しいというより寒いと感じることが増えてきた。

標高の高いところでは紅葉が始まっているというニュースを聞き、普段特に関心していない山を改めて見ると、確かに少しはあが秋の色に移り変わっているように見える。

台風や地震など各地で被害も多い年だが、できれば美しい錦を纏った山を見られたら良いなと思ふ。